

ちやうちやう！を翻訳文のチェックに応用する

「ちやうちやう！」は、似たような文書を比較するためのソフトウェアです。翻訳ソフトのように内容まで考慮するわけではなく、純粹に文字列同士を比較しています。したがって、原文と翻訳文とを比較して、訳文の適否の確認まではできません。

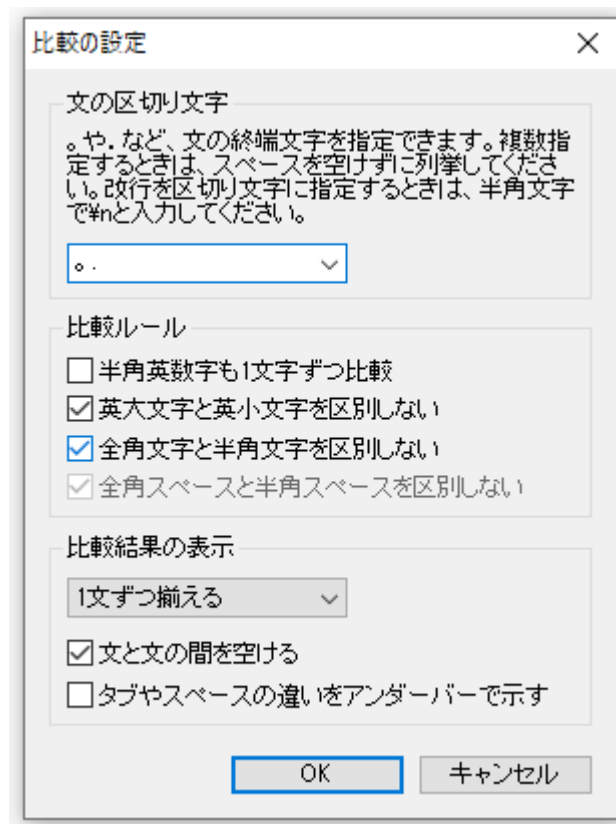
ただし、使い方次第で、翻訳文のチェックに応用するも可能です。以下、具体例をいくつか示します。

原文

第4工程で用いる無血清培地は、DMEM/F12+B27+N2+GlutaMax+Nonessential aminoacidなどが例示できるが、第3工程で用いる無血清培地と同じものを用いることが好ましい。増殖因子は、bFGF、FGF3、FGF10、FGF19からなる群のうち、少なくとも一つの増殖因子を添加すればよいが、全部添加することが好ましい。

翻訳文

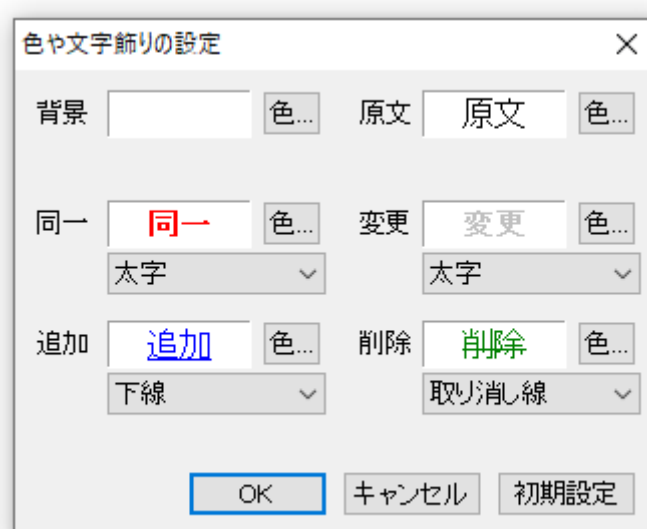
Examples of the serum-free medium used in the fourth step include DMEM/F12 + B27 + N2 + GlutaMax + Nonessential amino acid, but it is preferable that the same serum-free medium as in the third step is used. For the growth factor, at least one selected from the group consisting of bFGF, FGF3, FGF10, and FGF19 may be added, but it is preferable that all of them are added.



区切り文字として、日本語の句点「。」と英語の半角ピリオド「.」を指定し、大文字小文字の区別、全角半角の区別を「しない」設定にします。比較結果の表示色をデフォルトのままにして比較すると、たとえば次のようになります。

<p>第4工程で用いる無血清培地は、DMEM/F12+B27+N2+GlutaMax+Nonessential amino acidなどが例示できるが、第3工程で用いる無血清培地と同じものを用いることが好ましい。</p> <p>増殖因子は、bFGF、FGF3、FGF10、FGF19からなる群のうち、少なくとも一つの増殖因子を添加すればよいが、全部添加することが好ましい。</p>	<p>Examples of the serum-free medium used in the fourth step include DMEM/F12+_B27+_N2+_GlutaMax+_Nonessential amino acid, but it is preferable that the same serum-free medium as in the third step is used.</p> <p>For the growth factor, at least one selected from the group consisting of bFGF, FGF3, FGF10, and FGF19 may be added, but it is preferable that all of them are added.</p>
--	--

文章の内容には関与していませんが、このように英数字記号の適否を確認する目的であれば、有効利用できる場合があります。この場合、「同一」を灰色、「変更」を赤色で表示する標準の設定よりも、色を変更するほうが使いやすいでしょ。

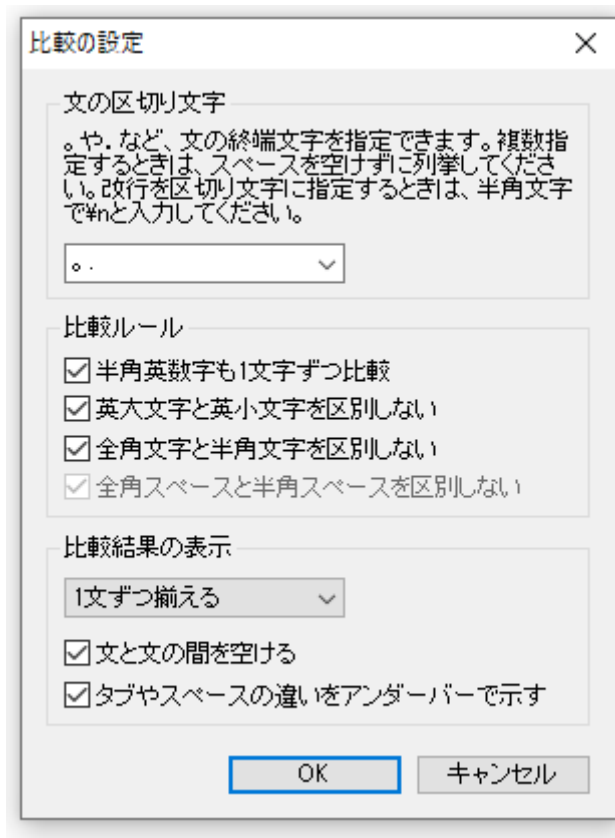


<p>第4工程で用いる無血清培地は、DMEM/F12+B27+N2+GlutaMax+Nonessential amino acidなどが例示できるが、第3工程で用いる無血清培地と同じものを用いることが好ましい。</p> <p>増殖因子は、bFGF、FGF3、FGF10、FGF19からなる群のうち、少なくとも一つの増殖因子を添加すればよいが、全部添加することが好ましい。</p>	<p>Examples of the serum-free medium used in the fourth step include DMEM/F12+_B27+_N2+_GlutaMax+_Nonessential amino acid, but it is preferable that the same serum-free medium as in the third step is used.</p> <p>For the growth factor, at least one selected from the group consisting of bFGF, FGF3, FGF10, and FGF19 may be added, but it is preferable that all of them are added.</p>
--	--

仮にスペルミスや抜けなどがあると、たとえば次のようになります。

<p>第4工程で用いる無血清培地は、DMEM/F12+B27+N2+GlutaMax+Nonessential amino acidなどが例示できるが、第3工程で用いる無血清培地と同じものを用いることが好ましい。</p>	<p>Examples of the serum-free medium used in the fourth step include DMM/F12+_B27+_+_GlutaMax+_Nonessential amino acid, but it is preferable that the same serum-free medium as in the third step is used.</p>
--	--

少しわかりにくいので、設定を変更してもう一度比較します。



「半角英数字も1文字ずつ比較」と「タブやスペースの違いをアンダーバーで示す」にもチェックを入れました。DMEMの「E」とNonessentialの「s」が英訳文では抜けていることがわかります。N2も抜けていますが、こちらは丸ごと抜けているため「変更」として灰色のアンダーバーで表示されています。抜けない部分は「追加」として青のアンダーバーで表示され、区別されています。

<p>第4工程で用いる無血清培地は、DMEM/F12+B27+N2+GlutaMax+Nonessential amino acidなどが例示できるが、第3工程で用いる無血清培地と同じものを用いることが好ましい。</p>	<p>Examples of the serum-free medium used in the fourth step include DMM/F12+_B27+_GlutaMax+_Nonessential amino acid, but it is preferable that the same serum-free medium as in the third step is used.</p>
--	--

同様にして比較した別の例を、以下に示します。誤記などのない状態です。

<p>水素原子、ハロゲン原子、C1-6アルキル基、C3-8シクロアルキル基、C6-10アリール基、5若しくは6員ヘテロアリール基、5若しくは6員の非芳香族系ヘテロ環式基（C1-6アルキル基、C3-8シクロアルキル基、C6-10アリール基、5若しくは6員ヘテロアリール基、5若しくは6員の非芳香族系ヘテロ環式基は、ハロゲン原子、シアノ基、C1-6アルキル基、C1-6アルコキシ基、C1-6アルコキシカルボニル基、C3-8シクロアルキル基、C2-6アルケニル基、C2-6アルキニル基、及びフェニル基から選ばれる置換基を有していてもよい）などが例示できる。</p>	<p>a hydrogen atom, a halogen atom, C1-6 alkyl groups, C3-8 cycloalkyl groups, C6-10 aryl groups, 5- or 6-membered heteroaryl groups, 5- or 6-membered non-aromatic heterocyclic groups, wherein the C1-6 alkyl groups, C3-8 cycloalkyl groups, C6-10 aryl groups, 5- or 6-membered heteroaryl groups, and 5- or 6-membered non-aromatic heterocyclic groups may have a substituent selected from a halogen atom, a cyano group, a C1-6 alkyl group, a C1-6 alkoxy group, a C1-6 alkoxy carbonyl group, a C3-8 cycloalkyl group, a C2-6 alkenyl group, a C2-6 alkynyl group, and a phenyl group.</p>
---	--

以上のように、ある程度は、「ちゃうちゃう！」を翻訳文のチェック用として使うことも可能です。